



## Pure-S コールの一時停止および再開通知

- [マニュアルの変更履歴](#) (1 ページ)
- [機能説明](#) (1 ページ)
- [機能の仕組み](#) (2 ページ)

### マニュアルの変更履歴



(注) リリース 21.24 よりも前に導入された機能については、詳細な改訂履歴は示していません。

改訂の詳細	リリース
初版	21.24 より前

### 機能説明

Pure-S コールの一時停止および再開通知が CUPS アーキテクチャでサポートされるようになりました。ユーザープレーン (UP) とコントロールプレーン (CP) は、一時停止/再開通知を受信すると、Sx 確立/変更要求を介して通信します。

進行中のストリームは UP で維持されます。CP は一時停止/再開通知を受信すると、Sx 変更要求メッセージを介して UP の FAR アクションを変更します。UP は応答として適切な FAR アクションを設定します。

一時停止通知後にベアラー変更要求を受信すると、eNodeB TEID が MBReq に存在する場合、FAR でモードが転送に設定されます。eNodeB TEID が存在しない場合、モードはバッファに設定されます。

## 機能の仕組み

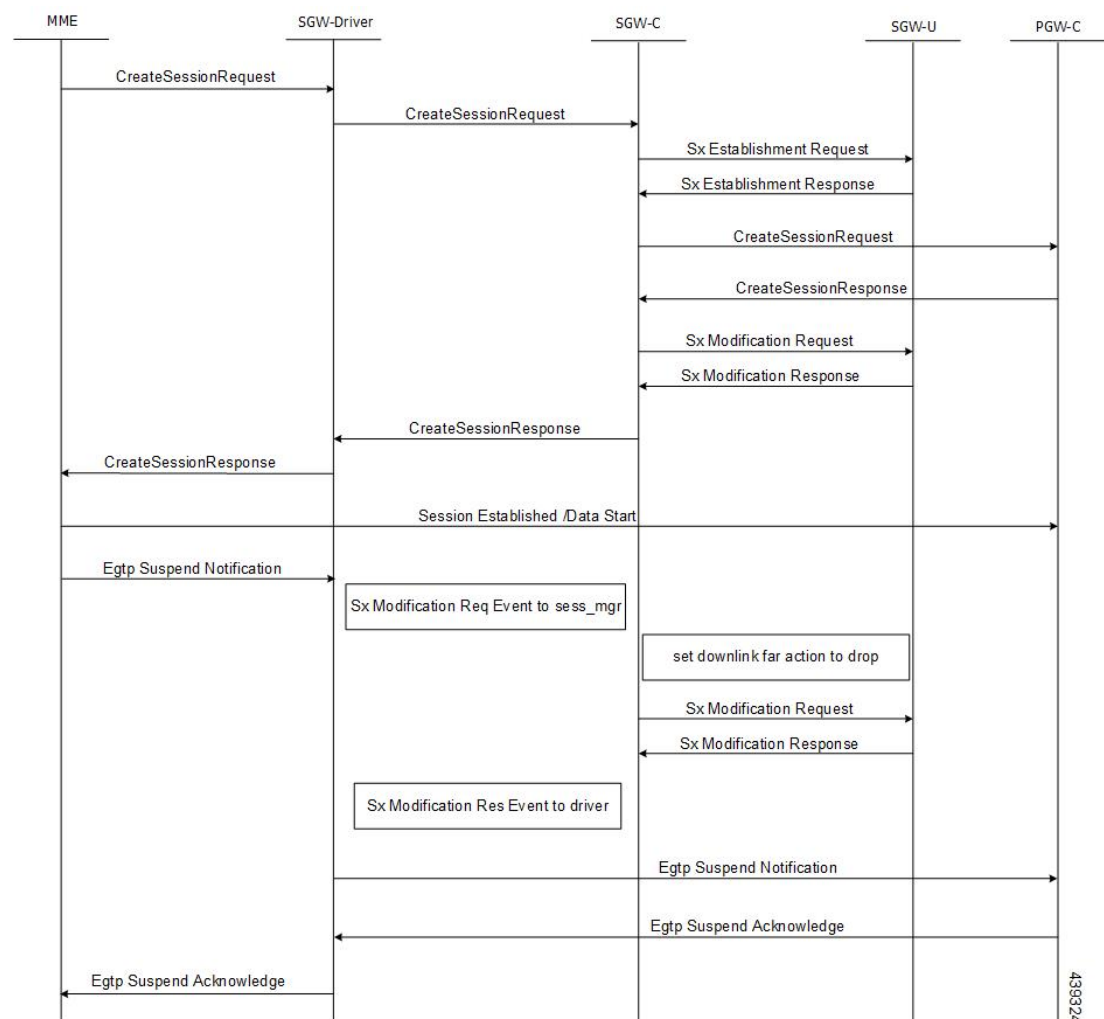
一時停止通知では、ダウンリンク方向の FAR アクションを DROP に設定することで、ダウンリンクデータが一時停止されます。再開通知では、ダウンリンク方向の FAR アクションを BUFFER に設定することで、ダウンリンクデータがバッファリングされます。

## コールフロー

### 一時停止通知

Pure-S コールで一時停止通知を受信すると、SGW-C は FAR アクションを DROP に設定して Sx セッション変更要求を SGW-U に送信することで、FAR のダウンロードアクションを更新します。

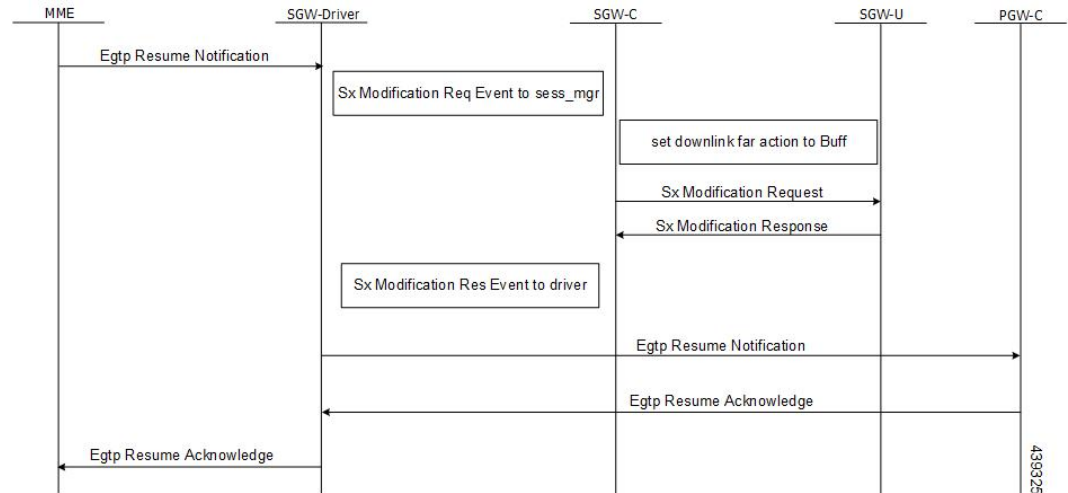
次のコールフローの概要は、Pure-S コールの一時停止通知を示しています。



## 再開通知

Pure-S コールで再開通知を受信すると、SGW-CはFARアクションを[BUFFER]に設定したSxセッション変更要求をSGW-Uに送信することで、FARのダウンロードアクションを更新します。

次のコールフローは、Pure-S コールの再開通知の概要を示しています。





## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。